

予防接種を受けましょう

病気にかからないことや重症化を防ぐためには、予防接種で抵抗力(免疫)をつけることが有効です。対象年齢になったら体調の良い時に積極的に受けましょう。

info
01

予防接種のお知らせ

子どもおよび子育て世代の予防接種

四種混合(ジフテリア、百日せき、破傷風、急性灰白髄炎)ワクチンの接種時期の変更について

生後2カ月からの接種が可能になりました。対象時期になったら医療機関に予約の上、接種を受けてください。

子宮頸がん予防ワクチンの接種について

昨年からの積極的な勧奨を再開し、標準接種対象者のほか勧奨が差し控えになっていたことにより接種機会を逃した方にも個別通知にてお知らせしています。今年度の標準接種対象である中学1年女子には接種券および予診票を送りますので期間内に接種を受けてください。

なお、4月から9価HPVワクチン(シルガード9)も定期接種で受けることができるようになりました。

おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)予防接種費用を一部助成しています

無菌性髄膜炎やムンプス難聴などの合併症を引き起こすこともあるのでワクチンによる予防が重要です。

■対象 おたふくかぜにかかったことやワクチンを接種したことがない1歳から就学前までのお子さん

■助成額 1人1回に限り4,000円(接種後に助成額を差し引いた金額を医療機関でお支払いください)



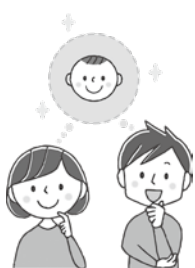
妊娠を希望する夫婦などに風しん任意予防接種費用を全額助成しています

妊娠初期に風しんにかかると、難聴、心疾患、白内障や発達障がいなどの先天性風しん症候群の赤ちゃんが生まれてくる可能性があります。**接種を希望する場合、事前の申請が必要です。**

■対象 風しんにかかったことやワクチンを2回接種したことがない方で、以下のいずれかに該当する方

①妊娠を予定または希望している女性、②「①」の夫、③妊婦の夫

※「風しん抗体検査および定期予防接種費用助成」の対象となっている方はそちらが優先されます。



県外でお子さんの定期予防接種を希望される方へ

里帰りなどの理由により、県外で定期予防接種を希望する場合、市が発行する「定期予防接種実施依頼書」が必要になりますので、事前に下記まで問い合わせください。

接種を受けられる医療機関や予防接種に関する詳細は、市ホームページをご覧ください。下記に問い合わせください。

問 子ども未来課子ども子育て応援班 (☎55-8275)

